令和８年第１回定例会会議録

令和８年２月５日

柏羽藤環境事業組合

令和８年柏羽藤環境事業組合議会

第 １ 回 定 例 会 議 事 日 程

令 和 ８ 年 ２ 月 ５ 日
午後１時３０分開議

日程第１　　会議録署名議員の指名

日程第２　　会期の決定

日程第３　　議案第１号　　令和７年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算（第２号）

日程第４　　議案第２号　　令和８年度柏羽藤環境事業組合一般会計予算

日程第５　　一般質問について

１３時２９分～１４時０３分

出席議員

１番　長尾　匡浩　君	２番　横山　太喜　君	３番　石田　幸平　君
４番　阪倉　禎明　君	５番　榊田　和之　君	６番　江村　淳　君
７番　河井　計実　君	８番　伊藤　政一　君	９番　沼元　さえか　君
１０番　百谷　孝浩　君	１１番　山本　修広　君	１２番　乾　一　君
１３番　岡本　光　君	１４番　樽井　佳代子　君	１５番　鶴田　将良　君

説明の為、出席した者の職氏名

管理者　山入端　創　　副管理者　冨宅　正浩　　副管理者　岡田　一樹
会計管理者　寺元　正治　　事務局長　門谷　陽介　　事務局次長　岸　靖久
総務課長　金子　健次　　クリーンセンター所長　谷口　進
芝山衛生センター所長　八木　將一

事務局出席者

松田　康明

会議録署名議員

１１番　山本　修広　君　　１２番　乾　一　君

議長（伊藤政一君）

それでは少し早いですけども、本日は何かと公私ともにお忙しい中ご参集いただき誠にありがとうございます。ただ今から令和８年柏羽藤環境事業組合議会第１回定例会を開会いたします。

定例会の開会に当たり管理者よりご挨拶をお受けすることにいたします。

山入端管理者。

管理者（山入端創君）

皆さんこんにちは。本日は令和８年第１回定例会を開催いただき、伊藤議長はじめ組合議員の皆様、並びに理事者各位におかれましてはご出席を賜り厚く御礼を申し上げます。定例会の貴重なお時間をいただきまして、一言ご挨拶を申し上げます。

当組合は、地域住民の生活環境の保全と公衆衛生の向上を目的に日々安全かつ適正な処理を行っております。また、施設の運営にあたりましては法令遵守はもちろんのこと、地域住民の皆さまとの信頼関係を大切にし透明性のある情報発信を心がけております。

これからも安心、安全を柱に職員一同責任と誇りを持ち、信頼される施設運営を進めてまいりますので、引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、本定例会に提案をいたしております案件は、令和７年度一般会計補正予算及び令和８年度一般会計予算、そして一般質問となっております。

どうぞご審議の程よろしくお願い申し上げまして、簡単ではございますが開会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。皆さん本日はよろしくお願いいたします。

議長（伊藤政一君）

日程第１、会議録署名議員の指名をおこないます。

会議録署名議員は会議規則第１１５条の規定により議長において１１番山本修広議員及び１２番乾一議員を指名いたします。

次に日程第２、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は本日一日間といたしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

（異議なしの声）

議長（伊藤政一君）

ご異議なしと認めます。

よって今期定例会は本日一日間と決定いたしました。

これより議案の審議に入るわけでありますが、その前にお願いと確認をさせていただきます。

議案にかかわる質疑の回数は会議規則第５３条の規定により２回となっておりますので質問、再質問、以降は意見要望としていただき発言は３回までで終えられるようによろしくお願いいたします。

日程第３、議案第１号、令和７年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算第２号についてを議題といたします。

理事者の説明を求めます。

金子総務課長。

総務課長（金子健次君）

はい。それでは、ただいま上程いただきました議案第１号についてご説明申し上げます。補正予算書の３ページをお願い申し上げます。

令和７年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算第２号でございます。

第１条では、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ２，２２１万９千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ３３億５，３８１万円とするものでございます。第２条では地方債の補正を定めてございます。令和８年２月５日提出。柏羽藤環境事業組合管理者、山入端創。

それでは、令和７年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算第２号についてご説明申し上げます。

補正内容につきましては４ページ、５ページに第１表歳入歳出予算補正に記載しております。恐れ入ります６ページ、７ページをお願い申し上げます。

第２表地方債の補正でございます。これは事業費の確定により取水ポンプ制

御盤更新工事事業外４件の起債につきまして、限度額を表記載のとおりそれぞれ減額させていただいております。

恐れ入ります１２ページ、１３ページをお願い申し上げます。歳入の補正でございます。

款１分担金及び負担金、項１分担金、目１関係市分担金、補正額といたしまして８，７６０万１千円を減額させていただいております。

なお、関係三市の内訳につきましては、説明欄に記載させていただいております。款４繰入金、項１基金繰入金、目１雁多尾畑地区環境整備基金繰入金、補正額といたしまして１，１４６万２千円を更正させていただいております。これは当該地区が予定しておりました地区内の道路拡幅整備工事の事業計画変更申請がありましたことによるものでございます。目２退職手当基金繰入金、補正額といたしまして１，０００万円を追加させていただいております。これは６０歳を迎えた職員１名が定年延長せずに退職することを選択されたためでございます。款５繰越金、項１繰越金、目１繰越金、補正額といたしまして６，９２４万４千円を増額させていただいております。これは令和６年度からの繰越金でございます。款７組合債、項１組合債、目２清掃債、補正額といたしまして２４０万円を減額させていただいております。節１取水ポンプ制御盤更新工事事業で７０万円、節２受電設備高圧ケーブル外更新工事事業で１２０万円、次のページをお願いいたします。節４ごみクレーン横行走行減速機更新工事事業で２０万円、節６直流器盤蓄電池更新工事事業で２０万円、 節７２号灰クレーン制御盤内機器板更新工事事業で１０万円をそれぞれ減額させていただいております。これは各工事の事業費確定に伴い組合債も減額しているものでございます。

続きまして１６ページ、１７ページをお願い申し上げます。歳出の補正でございます。

後程科目ごとに出てまいりますが先に人件費全体についてご説明させていただきます。今回の補正予算のうち人件費全体といたしまして９６８万４千円の増額となっております。主な内容といたしまして令和７年１０月１日付で採用いたしました職員１名分の給料、職員手当等、共済費の追加分によるもの及び６０歳で定年延長せず退職を選択された職員１名の退職手当支給等による増額をおこなうものでございます。

なお、個々の人件費の内訳であります報酬、給料、職員手当等、共済費につきましては金額のみの読み上げとさせていただきます。款２総務費、項１総務管理費、目１一般管理費、補正額は３７１万６千円の減額でございます。節２給料で３３６万１千円、節３職員手当等で３万円、節４共済費で４３万２千円をそれぞれ更正させていただいております。節１０需用費、印刷製本費で３５

万８千円を追加させていただいております。これは当組合の例規集追録のページ数が増えたための増額でございます。節１２委託料で２５万１千円を更正させていただいております。内訳といたしましては、定期健康診断業務委託料とストレスチェック業務委託料の契約差金でございます。

続きまして、款３衛生費、項１清掃費、目１し尿処理費で補正額は６２２万１千円の減額でございます。節１報酬で２７９万４千円を更正、節２給料では６万７千円を追加、節３職員手当等で５２万７千円、節４共済費で３５万２千円をそれぞれ更正させていただいております。節８旅費で８万円を減額させていただいております。これは会計年度任用職員の通勤に伴う費用弁償を更正させていただいております。節１４工事請負費で２５３万５千円を更正させていただいております。内訳といたしましては、取水ポンプ制御盤更新工事で９７万５千円の契約差金と受電設備高圧ケーブル外更新工事で１５６万円の入札差金によるものでございます。

続きまして、目２ごみ処理費で補正額は９４３万１千円の減額でございます。節１報酬で４８２万８千円を更正、節２給料で４６２万２千円、節３職員手当等で１，４２０万５千円、節４共済費で３１１万４千円を、それぞれ追加させていただいております。節８旅費で３万円を減額させていただいております。これは会計年度任用職員の通勤に伴う費用弁償を更正させていただいております。節１０需用費で５０１万１千円を減額させていただいております。これは消耗品費でごみ袋の入札差金を更正させていただいております。次のページをお願いいたします。節１２委託料で９１７万６千円を更正させていただいております。これは焼却残渣運搬業務委託料外２０件の契約差金でございます。節１４工事請負費で８６万５千円を更正させていただいております。これはごみクレーン横行走行減速機更新工事３２万円、計装用分電盤更新工事８万円、直流器盤蓄電池更新工事３０万円、２号灰クレーン制御盤内機器板更新工事１６万５千円で、各工事それぞれの契約差金でございます。節１８負担金、補助及び交付金で１，１４６万２千円を更正させていただいております。これは歳入の繰入金の所で説明させていただきました雁多尾畑地区予定の道路拡幅整備工事が変更となりました事によるものでございます。

続きまして、款４公債費、項１公債費、目２利子、補正額は２８５万１千円を更正させていただいております。節２２償還金、利子及び割引料で同額を更正させていただいております。これは令和６年度借入分で、ごみ処理施設分５件、し尿処理施設分３件、旧余熱利用施設分１件で借入額並びに利率の確定により、減額するものでございます。

以上、簡単ではございますが令和７年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算第２号の説明を終わらせていただきます。なお、２１ページ以降に関係調書

を添付してございますので、ご参照の上、ご審議ご決定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。以上でございます。

議長（伊藤政一君）

説明は終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

質疑なしと認めます。

質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

本件は原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声）

議長（伊藤政一君）

ご異議なしと認めます。

よって議案第１号、令和７年度柏羽藤環境事業組合一般会計補正予算第２号は原案どおり可決することに決しました。

次に日程第４、議案第２号、令和８年度柏羽藤環境事業組合一般会計予算についてを議題といたします。

理事者の説明を求めます。

岸事務局次長。

事務局次長（岸靖久君）

はい。それでは、ただ今上程いただきました議案第２号についてご説明申し上げます。令和８年度柏羽藤環境事業組合予算書及び説明書の３ページをお願い申し上げます。

令和８年度柏羽藤環境事業組合一般会計予算でございます。第１条では、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ２６億８，６１６万７千円と定めるもの

でございます。第２条におきましては、債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額を定めております。第３条におきましては、地方債の起債の目的、限度額、起債の方法等を定めております。第４条におきましては、一時借入金の借入額の最高額を５億円と定めるものでございます。令和８年２月５日提出。柏羽藤環境事業組合管理者、山入端創。

それでは内容につきまして、順次ご説明申し上げます。６ページ、７ページをお願い申し上げます。第２表債務負担行為でございます。事項といたしましては、計量証明業務委託料で期間は令和８年度から令和９年度まで、限度額は７３２万６千円。焼却残渣運搬業務委託料で、期間は令和８年度から令和９年度まで、限度額は２，３１０万円ということを定めさせていただいております。

８ページ、９ページをお願い申し上げます。第３表地方債でございます。令和８年度は７件の地方債発行を予定しておりいずれも利率７％以内、償還期限１５年以内、据置期間３年以内と定めております。限度額はそれぞれ、データロガ外更新工事事業１，５７０万円。Ｎｏ．１破砕ポンプ更新工事事業９７０万円。各炉減温塔下部スクレーパ更新工事事業２，０８０万円。マテリアルリサイクル推進施設設計業務委託事業１，２５０万円。１号ごみクレーン巻上ワイヤドラム更新工事事業１，２３０万円。１号灰クレーン制御盤内機器板更新工事事業９９０万円。フェニックス整備事業債４１０万円と定めてございます。

それでは、歳入歳出予算の内容につきましてご説明申し上げます。

恐れ入ります１８ページ、１９ページをお願い申し上げます。まず歳入でございます。

款１分担金及び負担金、項１分担金、目１関係市分担金、本年度予算額は２３億２，０７９万１千円。前年度と比較いたしまして１億１，１４８万５千円の減、率にいたしまして４．６％のマイナスとなってございます。関係三市の経費別種別の内訳につきましては説明欄に記載のとおりでございます。款２使用料及び手数料、項１使用料、目１総務使用料、本年度予算額は３千円。前年度と同額となってございます。これはＮＴＴ電柱の土地使用料でございます。項２手数料、目１ごみ焼却手数料、本年度予算額は１億７，６２５万５千円。前年度と比較いたしまして１２２万円の増、率にいたしまして０．７％のプラスとなってございます。これはごみ焼却手数料でございまして直接搬入ごみの焼却手数料、事業系一般廃棄物の焼却手数料、スプリングマット処分手数料の収入を見込んだものでございます。款３国庫支出金、項１国庫補助金、目１衛生費国庫補助金、本年度予算額は１，３１６万２千円。前年度と比較いたしまして１，３１６万２千円の増となってございます。これは市町村が廃棄物の３Ｒを総合的に推進するため、広域的かつ総合的に廃棄物処理施設等の整備を計画するよう創設された環境省の交付金制度を活用し、今年度予定している基幹

的設備改良事業発注支援業務、マテリアルリサイクル推進施設整備事業に係る実施設計等業務に対しての循環型社会形成推進交付金を申請するものでございます。なお、補助率は各業務委託費の３分の１となってございます。

２０ページ、２１ページをお願い申し上げます。款４財産収入、項１財産運用収入、目１処理施設整備基金運用収入、本年度予算額は１８５万６千円。前年度と比較いたしまして１６９万４千円の増、率にいたしまして１，０４５．７％のプラスとなってございます。これは定期預金金利の上昇により処理施設整備基金を使用するまでの間、金融機関が破綻した場合でも借入金と預金を相殺できるペイオフ対策を施し、現在起債の借入がある金融機関に６ヶ月満期の定期預金として預け入れをすることによる利子収入を見込んだものでございます。目２雁多尾畑地区環境整備基金運用収入、本年度予算額は２万３千円。前年度と比較いたしまして１万円の増、率にいたしまして７６．９％のプラスとなってございます。これは雁多尾畑地区環境整備基金の利子収入を見込んだものでございます。款５繰入金、項１基金繰入金、目１雁多尾畑地区環境整備基金繰入金、本年度予算額は７９８万５千円。前年度と比較いたしまして４４７万７千円の減、率にいたしまして３５．９％のマイナスとなってございます。これは柏原市雁多尾畑地区の市道安堂畑線車両待避所築造工事費用等について交付金が申請されるためでございます。目２退職手当基金繰入金は、本年度予算額は２，０００万円。前年度と比較いたしまして２，０００万円の増になってございます。これは職員の退職手当に充当させていただいております。本年度は退職者２名による増額でございます。款６繰越金、項１繰越金、目１繰越金、本年度予算額は１千円。これは、令和７年度からの繰越金を受けるための科目設定でございます。款７諸収入、項１雑入、目１雑入、本年度予算額は６，１０９万１千円。前年度と比較いたしまして１５０万４千円の減、率にいたしまして２．４％のマイナスになってございます。これはアルミ、スチール、ペットボトル、ガラスびんの売却収入でございます。

２２ページ、２３ページをお願い申し上げます。款８組合債、項１組合債、目２清掃債、本年度予算額は８，５００万円。前年度と比較いたしまして２億５，３１０万円の減、総務債は廃目。これはクリーンピア２１解体撤去工事等が完了したため廃目となるものでございます。組合債合計では、本年度予算額は８，５００万円。前年度と比較いたしまして６億８４０万円の減、率にいたしまして８７．７％のマイナスになってございます。先程第３表地方債の説明で申し上げましたように、令和８年度に７件の地方債の発行を予定しておりまして、前年度より起債対象事業の事業費総額が減少したためでございます。

恐れ入ります２６ページ、２７ページをお願いいたします。歳出でございます。歳出の説明につきましては経常的なものを除きまして特に前年度と異なる

ものについてご説明申し上げますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。款１議会費、項１議会費、目１議会費、本年度予算額は２７１万７千円。前年度と比較いたしまして２１万９千円の増、率にいたしまして８．８％のプラスとなってございます。款２総務費、項１総務管理費、目１一般管理費、本年度予算額は１億３，０９１万９千円。前年度と比較いたしまして２６３万３千円の減、率にいたしまして２．０％のマイナスとなってございます。ここの経費は、特別職、審査会委員及び総務関係の職員の人件費並びに事務的経費でございます。主な減額要因は、節２給料で２３０万９千円の減、節４共済費で３５万５千円の減。これらは人事異動に伴い総務関係の職員が１名減となったためでございます。

２８ページ、２９ページをお願い申し上げます。目２公平委員会費、本年度予算額は２万４千円。前年度と同額でございます。公平委員会委員３名の方の報酬でございます。旧余熱利用施設管理費は、廃目。款２総務費、項２監査委員費、目１監査委員費、本年度予算額は１４万４千円。前年度と同額でございます。監査委員２名の方の報酬でございます。

３０ページ、３１ページをお願いいたします。款３衛生費、項１清掃費、目１し尿処理費、本年度予算額は３億３，０３２万６千円。前年度と比較いたしまして３，３０５万３千円の増、率にいたしまして１１．１％のプラスとなってございます。ここの経費につきましては、し尿処理施設に従事いたします職員の人件費並びに施設の維持管理費でございます。主な増額の要因についてご説明申し上げます。節３職員手当等で２，３６７万８千円の増。これは前年度は定年延長により退職者がおらず退職手当を計上していませんでしたが、本年度は退職者１名の退職手当を計上しているためでございます。節１４工事請負費で１，０４０万円の増。これは工事件数は前年度と同数の２件ですが工事内容の違いにより増額となってございます。なお、工事請負費で計上させていただいております、更新工事につきましては、別冊の令和８年度一般会計予算概要の４ページ、５ページから８ページまでの間に説明を載せさせていただいておりますので、よろしくお願い申し上げます。

３２ページ、３３ページをお願いいたします。目２ごみ処理費でございます。本年度予算額は１９億１，１０３万７千円。前年度と比較いたしまして３億４，９９４万５千円の減、率にいたしまして１５．５％のマイナスとなってございます。ここの経費につきましては、ごみ処理施設、最終処分場及び不燃物処理資源化施設に従事いたします職員の人件費並びに施設の維持管理費でございます。主な減額、増額の要因についてご説明させていただきます。節２給料で１，２７０万６千円の増、節３職員手当等で３，１５３万８千円の増、節４共済費で６０２万２千円の増。これはごみ処理施設に従事している職員が２名増とな

ったためでございます。また、節３職員手当等においては、前年度は定年延長により退職者がおらず退職手当を計上していませんでしたが、本年度は退職者１名の退職手当を計上しているためでございます。節１０需用費で２，４６９万５千円の増でございます。主な増額要因といたしまして、修繕料で人件費、材料費の高騰により４，２００万円の増、また、減額要因もございまして消耗品費でごみの減量化が進み焼却炉の公害防止用に不可欠な薬品等の使用量の減少などにより１，３０９万４千円の減、光熱水費で隔年実施のタービン定期整備補修に伴う発電機停止期間が今年度はないため４８０万円の減、その他差し引きにより増額となってございます。節１２委託料で８，３６０万１千円の増でございます。

３４ページ、３５ページをお願いいたします。主な増額要因といたしましては、委託料の新規事業といたしまして基幹的設備改良事業発注支援業務委託料で１，８５９万円。これは令和６年、７年度に策定をしております長寿命化計画に伴い今後も継続してごみの安定処理を行うため焼却炉等の基幹的設備改良工事を行い、施設の延命化を図る計画を実施するにあたり専門的知識を持つコンサルタント業者に仕様書策定等の支援業務をお願いするものでございます。次に、マテリアルリサイクル推進施設整備事業に係る実施設計等業務委託料で２，０９０万円。これは令和３年６月にプラスチック使用製品の設計からプラスチック使用製品廃棄物の処理までプラスチックのライフサイクルに関わるあらゆる主体におけるプラスチック資源循環の取組を促進するための措置を盛り込んだプラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律の成立により、家庭から排出されるプラスチック使用製品廃棄物の分別収集、再商品化等プラスチックに係る資源循環の促進等に必要な措置を講じるよう努める必要があり、当組合においてもプラスチック使用製品廃棄物の再商品化事業実施のためストックヤードの設計等に関して専門的知識を持つコンサルタント業者にお願いするものでございます。また、プラスチック使用製品廃棄物の再商品化事業の実施に向けて、構成三市のモデル地区から排出されるプラスチック使用製品廃棄物の収集運搬及びプラスチック使用製品廃棄物の組成分析をおこなう必要がございますことから、プラスチック資源組成分析業務委託料３７０万円、プラスチック資源収集運搬業務委託料１５９万１千円をそれぞれ予算計上させていただいたため増額となってございます。節１４工事請負費で３億１，２９６万５千円の減でございます。これは前年度５件の工事に対しまして、本年度は３件となったため減額となってございます。なお、工事請負費で計上させていただいております更新工事につきましては、別冊の令和８年度一般会計予算概要の４ページ、１０ページから１２ページまでの間に説明を載せさせていただいておりますので、よろしくお願い申し上げます。節１８負担金、補助及び交付金で

１億８，４４９万６千円の減でございます。主な減額の要因といたしましては、林道信貴大平寺線整備事業負担金で１億８，０１０万円の減でございます。これは本組合は第３期最終処分場建設に伴いまして、柏原市雁多尾畑地区と平成１４年２月１８日付けで取り交わしました覚書を履行するため引き続き林道区間の道路拡幅にかかる経費となってございます。なお、全体事業といたしましては、令和８年度までの事業となってございます。

３６ページ、３７ページをお願いいたします。款４公債費、項１公債費、目１元金、本年度予算額は２億４，８９０万６千円。前年度と比較いたしまして１，５２２万６千円の増、目２利子、本年度予算額は２，０４５万５千円。前年度と比較いたしまして７７２万６千円の増となり、公債費合計では、本年度予算額は２億６，９３６万１千円。前年度と比較いたしまして２，２９５万２千円の増。率にいたしまして９．３％のプラスとなってございます。これは４件の償還が終了いたしましたが、令和５年度に借入した６件の元金償還が開始されたことにより増額となるものでございます。款５諸支出金、項１基金費、目１処理施設整備基金費、本年度予算額は２，１６１万６千円。前年度と比較いたしまして１５１万４千円の増。目２退職手当基金費、本年度予算額は１，０００万円。前年度と同額でございます。いずれも前年度と同様ごみ焼却手数料の自己搬入ごみ分をそれぞれ基金へ積み立てさせていただくものでございます。目３雁多尾畑地区環境整備基金費、本年度予算額は２万３千円。前年度と比較いたしまして１万円の増、これは基金の利子収入の積立でございます。款６予備費、項１予備費、目１予備費、本年度予算額は１，０００万円。前年度と同額でございます。なお、４０ページ以降に関係調書を添付してございますので、ご参照いただきますようお願い申し上げます。

以上で、令和８年度柏羽藤環境事業組合一般会計予算の説明を終わらせていただきます。どうぞよろしくご審議、ご決定賜りますようお願い申し上げます。以上でございます。

議長（伊藤政一君）

説明は終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

質疑なしと認めます。

質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

本件は原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声）

議長（伊藤政一君）

ご異議なしと認めます。

よって議案第２号、令和８年度柏羽藤環境事業組合一般会計予算は原案どおり可決することに決しました。

次に日程第５、これより一般質問をおこなうところですが事前の発言通告の提出がございませんでしたのでよって一般質問は終結いたします。

これにて今議会に付議された案件の審議はすべて議了いたしました。

よって令和８年柏羽藤環境事業組合議会第１回定例会を閉会いたします。

柏羽藤環境事業組合議会

議長　伊藤政一

会議録署名議員

１１番　山本修広

１２番　乾　一